

2022年6月23日

会員各位

一般社団法人日本コンストラクション・マネジメント協会
会 長 川原秀仁
CPD研修委員長 吉田敏明

2022年度更新講習会の開催概要について

平素より日本コンストラクション・マネジメント協会（以下、CMAJ）の活動およびCPD研修制度の運用へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年度に初回開催した更新講習会の基本方針に基づき、今年度の開催概要を決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2022年度更新講習会の基本方針

- CPD研修制度（Continuous Professional Development：継続的能力開発）の原則を踏まえつつ、認定コンストラクション・マネジャー（CCMJ）資格の更新登録に相応しい講習内容および受講料
- 受講機会の均等化やWEB会議の普及状況を考慮し、対面受講とWEB受講の併用（対面受講は配信元となる東京会場のみを予定）
- 受講対象は、CCMJ資格制度規定に基づき以下のいずれかの年度に該当する希望者
 - ① CCMJ登録証の「有効期間（5年間）の最終年度」
 - ② 同、有効期間を経過して「有効期間の特例措置年度（2年間）」
 - ③ 更新講習会の新設に伴う移行措置期間（※）の「更新講習会の受講可能年度」

登録年度	有効期間の対象年度	有効期間の特例措置年度	更新講習会の受講可能年度
2006年度	2013～2017年度	2018～2019年度	2021年度
2008年度	2014～2018年度	2019～2020年度	2021・2022年度
2009年度	2015～2019年度	2020～2021年度	2022年度
2012年度	2013～2017年度	2018～2019年度	2021年度
2013年度	2014～2018年度	2019～2020年度	2021・2022年度
2014年度	2015～2019年度	2020～2021年度	2022年度

※「更新講習会の新設に伴う移行措置期間」について

2020年度に特別講習会が終了し、2021年度から更新講習会が新設されることに伴う移行措置として、表中の「登録年度」に新規登録して「有効期間の特例措置年度」に更新登録をしていないCCMJ資格者でも、「更新講習会の受講可能年度」に限り更新講習会を受講すれば更新登録ができます。但し、この場合の更新登録の手続きは更新講習会の受講後とし、更新交付されるCCMJ登録証の有効期間は資格制度規程の第17条に準じて「更新交付の直前のCCMJ登録証の有効期間の完了日の年の4月1日から5年間」となります。

尚、「更新講習会の新設に伴う移行措置期間」は今年度で終了となります。

2. 2022年度更新講習会の開催概要

- 開催日時 : 2022年11月12日(土) 10時~16時
- 受講方法 : 対面受講(東京会場のみ)・WEB受講(Zoom使用)の併用とし、申込時にいずれかを選択
- 受講料 : 50,000円(税別)
- 申込方法 : WEB申込(振込共にPeatix使用)
- 申込期間 : 2022年8月29日(月)~10月14日(金)
- その他 : 更新講習会の受講によりCCMJ資格の更新登録に必要なCPD研修ポイント(50ポイント)の取得が可能

講習内容・申込方法・受講方法等の詳細については、8月下旬にCMAJのホームページでお知らせします。受講方法を含む開催概要は、今後の新型コロナ対策や受講者の申込状況等に応じて変更となる場合があります。

ご不明な点は日本CM協会の事務局までお問い合わせ下さい。

以上